

# 1学期終業



新年度の様々な変化を成長のきっかけにしながら学び合った1学期でした。4月以降、「場」があり、適切なタイミングで必要な支援があれば子どもは自ら伸びていく。それって本当だな…と思う場面が幾度もありました。

地域の方や各関係機関の方など様々な立場の方々にも、各方面から子ども達の学びを支えていただきました。いつも、子ども達の好奇心や探究心に応えるだけでなく、新たな視点を与え、学びを広げたり深めたりしていただけたことは本当にありがたいことでした。今後どうぞよろしくお願いします。

**明日からは子どもたちが楽しみにしていた夏休みが始まります。**

何かに「夢中」になれる

過ごし方を「自分で決める」ことができる

夏休みは、提出物に関わる進行管理や生活リズムの作り方など、子ども達が**自ら考え、判断し、行動できる**チャンスが多くあります。それは成長過程において、**貴重な機会**です。また、学校教育と関わっている間には何度か体験する「夏休み」ですが、今年の夏休みは「**今年の自分**」にしか**体験できません**。きっと同じ体験をしたとしても「今だから気づくこと」、「今だから感じること」があると思います。一人一人が今の自分の興味・関心を大事に、ヒト・モノ・コトと積極的に関わり、「子どもの時間」を存分に味わいながら成長できる、そんな夏休みになることを願っています。

保護者、地域の方々には一度きりの子ども達の夏が安全で、安心できる環境の下、充実したものになりますようご支援・ご協力いただきますようお願いいたします。

\*京都府丹後教育局が運営している「丹後『子育て』サポート協議会」では、子ども達が本来もっている探究心や成長意欲を

発揮しながら自ら成長する様子を「**子育て**」と表現し、大人に対して右のようなメッセージを作成されました。教職員も「子育て」を「**伴走できる大人**」でありたいと思っています。

## “わたしが決める”が 丹後を創る

子どもが決めたことを大人は信じているでしょうか？  
自分が安心して決めたことに 子どもは夢中になれる  
夢中の先に 自ら立ち その子の未来が創られる

大人も子どもも 伸びしろがある一人の人間

子どもとともに 育ちあう者として

大人ができることは

立場を越えて対話すること

成功も失敗もひっくるめて ありのままの姿を受け入れ

丹後で育つことを楽しむ

がっつり等身大の大人を見せること

丹後で出会える人のつながりや体験をお互に

子どもの選択肢を広げること

寄り添い 信じ 待ちながら

いつでも手を差し伸べる用意をしておくこと

“わたしが決める”は丹後発 未来への挑戦権

～大人も夢中になって 子どもとともに丹後を創っていきませんか？～

丹後『子育て』サポート協議会

京都府丹後教育局 HP (社会教育)  
丹後「子育て」サポート協議会